

# とりつ こうこう 都立高校の 40% かみ ちゃいろ 髪が茶色の せいと しょうめいしょ 生徒に 証明書を出すように言う

東京の 都立高校の 40% 以上が、髪けの毛が茶色や、  
まっすぐではない生徒に 証明書を出すように言っ  
ていることがわかりました。東京都議会の共産党ぎいんの議員が  
しらべてわかりました。

証明書では、生まれたときから髪かみの毛が茶色や、  
まっすぐではないことを書いて、家族がサインなどを  
します。小さいときの写真しゃしんを出すように言っている  
がっこう学校もありました。

東京都の 教育 委員会は「髪かみを 染めたと 先生が  
まちが間違えないように出してもらっていますが、必ずでは  
ありません。生徒や家族などの意見いけんも聞いて、毎年、いい  
やり方かたを 考える 必要ひつようがあります」と説明せつしています。  
しかし、専門家せんもんかは「このやり方は時代じだいに合っていないし、  
子どもたちの人権じんけんの問題もんだいもあります」と話しています。

## Vokabular

都立高校

*imenica*

- gradska gimnazija

とりつこうこう

共産党

*imenica*

- komunistička partija

きょうさんとう

髪

*imenica*

- kosa

かみ

議員

*imenica*

- član stranke, odbora

ぎいん

茶色

*no-pridjev, imenica*

- smeđa

ちゃいろ

調べる

*glagol*

- istražiti

しらべる

生徒

*imenica*

- učenik

せいと

生まれる

*glagol*

- roditi se

うまれる

証明書

*imenica*

- potvrda

しょうめいしょ

書く

*glagol*

- pisati

かく

以上

*priložna imenica*

- više od, ~ i više

いじょう

家族

*imenica*

- obitelj

かぞく

髪の毛

*imenica, izraz*

- kosa (dosl. dlaka na glavi)

かみのけ

小さい

*i-pridjev*

- malen

ちいさい

東京都議会

*imenica*

- Tokijska gradska skupština

とうきょうとぎかい

写真

*imenica*

- slika

しゃしん

学校 <i>imenica</i> • škola	がっこう	毎年 <i>vremenska imenica</i> • svake godine	まいとし
東京都 <i>imenica</i> • prefektura Tokyo	とうきょうと	聞く <i>glagol</i> • čuti	きく
教育委員会 <i>imenica</i> • odbor za obrazovanje	きょういくいいんかい	やり方 <i>imenica</i> • način (na koji se nešto radi)	やりかた
染める <i>glagol</i> • obojati	そめる	考える <i>glagol</i> • misliti	かんがえる
先生 <i>imenica</i> • profesor	せんせい	必要 <i>imenica, no-pridjev</i> • potreba, potrebno	ひつよう
間違える <i>glagol</i> • pogriješiti	まちがえる	説明 <i>imenica</i> • objašnjenje	せつめい
必ず <i>prilog</i> • sigurno	かならず	専門家 <i>imenica</i> • stručnjak	せんもんか
意見 <i>imenica</i> • mišljenje	いけん	時代 <i>imenica, vremenska imenica</i> • period, razdoblje	じだい
		合う <i>glagol</i> • pristajati, biti prikladan	あう

子供

*imenica*

• dijete

こども

問題

*imenica*

• problem

もんだい

人権

*imenica, no-pridjev*

• ljudska prava

じんけん

話す

*glagol*

• pričati

はなす

## Zadaci

1. Sažmite tekst u najviše dvije rečenice.
2. Razgovarajte o tekstu.

## Domaća zadaća

1. Napišite kratku priču ili par rečenica koristeći barem 5 riječi iz teksta.  
Rečenice ili tekst ne moraju nužno biti vezane uz samu vijest.
2. Odgovorite na sljedeća pitanja
  - (a) 生徒は何をしなければならない？
  - (b) 証明書とともに生徒はどのような証拠<sup>しょうこ</sup>を渡<sup>わた</sup>せばならないのですか？
  - (c) 本文の中に髪が茶色の生徒について二つの意見<sup>いけん</sup>があります、その二つの意見を自分ので説明してください。
3. Nadopunite sljedeće rečenice riječima iz vokabulara:
  - (a) 花子ちゃんは\_\_\_\_\_ず自分の髪を\_\_\_\_\_めないと決めました。
  - (b) おばあさんは三つ\_\_\_\_\_の携帯<sup>けいたい</sup>のボタンを\_\_\_\_\_えた。
  - (c) 写真の撮<sup>と</sup>り方を\_\_\_\_\_しなければ\_\_\_\_\_になる可能性<sup>かのうせい</sup>があります。
  - (d) 動物の癖<sup>くせ</sup>を \_\_\_\_\_べたいと思った 鈴木さんは 見つけ出した ことを ノートに\_\_\_\_\_くことにしました。
  - (e) 私はこう \_\_\_\_\_えた「他の人の \_\_\_\_\_なんて知らない、そんなこと \_\_\_\_\_ない」、だけど今はそう思わない、\_\_\_\_\_自体<sup>じたい</sup>がばかじゃないと 知ったから。